

公 示

次のとおり、見積を募集する。

令和8年3月6日

宇和島市立吉田病院

宇和島市病院事業管理者 梶原 伸介

1. 見積を募集する事項

項 目	内 容
件 名	汚水処理施設維持管理業務
設 置 場 所	宇和島市吉田町北小路甲 217 番地 地内
期 間	令和8年4月1日から令和9年3月31日まで
仕 様	別紙のとおり
見 積 方 式	希望型競争見積
対 象 範 囲	市内業者
技術者・実績 その他要件	見積書提出時に浄化槽管理士及び浄化槽技術管理者を証する書類の 写しを提出すること
見積書提出期限	令和8年3月16日（月） 正午まで

2. 参加資格

宇和島市病院局又は宇和島市の競争入札参加資格による調達内容に適合した登録が対象範囲に該当していること。なお、対象範囲以外の者が提出した見積書は、参考見積の扱いとする場合がある。

3. 見積について

- (1) 見積金額は、指定様式に、1年間の総額を記入すること。
- (2) 採用決定に当たっては、見積書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額）をもって落札とするので、見積者は、消費税及び地方消費税に係る課税業者であるか免税業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額を見積書に記載すること。
- (3) 見積書は、所定の期限までに持参又は郵送により担当部署にて受け付ける。
- (4) 見積書は封かんの上、提出すること。
- (5) 見積書の日付は、**令和8年3月16日** とすること。

#### 4. 採用業者の決定方法、及び通知

- (1) 予定価格の範囲内で最も低価格の見積書を採用する。
- (2) 採用予定者を決定後、当該見積者に通知する。
- (3) 予定価格は公表しない。
- (4) 令和8年度予算の成立を前提に行う年度開始前準備行為であり、本業務に係る予算が成立した場合に履行される。

なお、本業務に係る予算が成立しなかった場合には契約を破棄する。この場合、本見積合わせから契約に要したすべての費用については参加者の負担とする。

#### 5. 仕様書等の閲覧について

仕様書等の閲覧は、公示をした日から見積書提出期限日まで当院ホームページ上で行う。

#### 6. 契約書等について

要委託契約書

#### 7. 支払い条件

業務報酬の支払は、受託者から業務終了報告書を受け取った後、検査終了後に支払う。

なお、業務報酬は月末締めとし、受託者より適法な支払い請求を受理したときは、その日から30日以内に支払うものとする。

#### 8. 担当部署

担当者 宇和島市立吉田病院 総務係

電話番号 0895-52-0611 内線 114

## 業 務 仕 様 書

1. 件 名 汚水処理施設維持管理業務
2. 設 置 場 所 宇和島市吉田町北小路甲 217 番地
3. 処 理 方 式 膜分離活性汚泥処理法 160 m<sup>3</sup>/日 (1,220 人槽)
4. 委 託 期 間 令和 8 年 4 月 1 日から令和 9 年 3 月 31 日

### 5. 業 務 内 容

- (1) 別紙、浄化槽保守点検記録票に基づき浄化槽の正常な運転を維持するために必要な日常点検及び管理を行うものとする。(浄化槽法及び愛媛県浄化槽保守点検業者登録条例等を遵守すること。)
- (2) 水質分析は、放流水のみで下記のとおりとし、見積範囲以外の分析の必要が生じた場合は、双方協議のうえ水質検査を行うこととする。その費用については別途支払うものとする。

化学的酸素要求量 (COD)	26 回	環境計量証明 (1 回/2 週間ごと)
窒素含有量 (T-N)	26 回	環境計量証明 (1 回/2 週間ごと)
りん含有量 (T-P)	26 回	環境計量証明 (1 回/2 週間ごと)
水素イオン濃度 (PH)	6 回	環境計量証明 (1 回/2 ケ月ごと)
浮遊物質 (SS)	6 回	環境計量証明 (1 回/2 ケ月ごと)
生化学的酸素要求量 (BOD)	6 回	環境計量証明 (1 回/2 ケ月ごと)
大腸菌群数	6 回	環境計量証明 (1 回/2 ケ月ごと)
nヘキサン抽出物含有量	2 回	環境計量証明 (1 回/6 ケ月ごと)

**※上記分析は、試料採取日が基準の期間ごとに実施するものとし、採取日と採取日の間が大きく開いたり、短くなったりしないよう留意すること。**

### 6. 支払い条件

業務報酬の支払は、12 ケ月の分割とする。

浄化槽保守点検記録票

施設名		宇和島市立吉田病院			設置場所		宇和島市吉田町北小路甲217番地				
処理方式 人槽	膜分離活性汚泥法 1220人槽	業者名				管 理 士					
		電話 登録No									
点検年月日		年	月	日(曜日)	天候	気温		℃			
電気設備、機器ポンプ類及び付属設備の点検設備											
機 器 名	電 流	絶縁抵抗	運転状況	給 油	処 置	機 器 名	電 流	絶縁抵抗	運転状況	給 油	処 置
曝気ブロワーNo.1			良・否			放流ポンプNo.1			良・否		
曝気ブロワーNo.2			良・否			放流ポンプNo.2			良・否		
流 調 ブ ロ ワ ー			良・否			荒目スクリーン			良・否		
シサ汚泥ブロワー			良・否			自動スクリーンNo.1			良・否		
沈砂槽ブロワー			良・否			自動スクリーンNo.2			良・否		
原水ポンプNo.1			良・否			PAC ポンプ			良・否		
原水ポンプNo.2			良・否			脱臭ファン					
非常用ポンプ			良・否			電 磁 弁					
移送ポンプNo.1			良・否								
移送ポンプNo.2			良・否								
循環ポンプNo.1			良・否			アワーメーター			良・否		
循環ポンプNo.2			良・否			主幹電圧		V	良・否		
処理水ポンプNo.1			良・否			操作盤・ブレーカー・サーマルリレー・タイマー等			良・否		
処理水ポンプNo.2			良・否								
室内配管バルブ等	良・否	エアクリナー			良・否	室内清掃状況	良・否	V ベ ル ト		良・否	
水 質 検 査 (現 場 調 査)						送風機風量等					
項目	流入水	調整槽	脱室	硝化	膜 処理水	放流	汚泥 貯留槽	処置	No.1	g/cm <sup>2</sup>	m <sup>3</sup> /分
									No.2	g/cm <sup>2</sup>	m <sup>3</sup> /分
透視度(cm)								攪拌	kg/cm <sup>2</sup>	m <sup>3</sup> /分	
P H								タイマー調整 せず・実施			
亜硝酸性窒素								調整場所			
D O								時間ー 時間			
M L S S								処理水ポンプ積算値			
粘度(msp・s)								No.1カウンタ			
ろ過量(ml/l)								No.2カウンタ			
残留塩素(mg/l)								水道メーター			
色 相								SV30%			
臭 気											
水 温 (℃)								警報装置 正常 ・ 異常			

各槽及び各装置の保守点検

各槽共通項目	各槽スカム等浮上物	脱室槽	回流液の状況	貯留槽	汚泥濃縮状態
	回流状況		汚泥の色相		汚泥引抜
	発泡状況		汚泥の性状		攪拌装置
	衛生害虫		空気量		
	レベルスイッチ		循環の状況		
	散気装置		膜処理水槽	機器類の状況	流量計の状況
	配管及びバルブ				処理水の状況
	揚水ポンプ類作動				機器類の状況
流量調整槽	流 水 管	硝化槽	回流液の状況	消毒 放流層	減菌器状況
	荒目スクリーン		汚泥の色相		投薬量
	微細目スクリーン		汚泥の性状		消毒状況
	細目スクリーン		空気量		放流管及び会所
	計量調整装置		膜ユニットの状況		機器類の状況
	空気量		汚泥返送量		
	機器類の状況		機器類の状況		
正常な場合は✓印を、異常箇所や調整・処置をした場合は○印を付し、その中に番号を記入し、詳細を記入すること					
調整処置及び点検結果					
計 測 時 間		積算流量計	m <sup>3</sup>	流 量	m <sup>3</sup> /h
排 水 量	月 日 月 日まで	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup> /日平均		